

第8回 都市型トンネル施工技術検討会
議事要旨

日 時：令和4年8月2日（火）15：30～17：30

場 所：東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所 会議室

出席者：小泉淳委員長、小山幸則委員、西村和夫委員、真下英人委員、
日下敦委員、中野清人委員、大津敏郎委員

議 題：「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン（令和3年12月）」の内容
を踏まえた、桂台トンネル工事及び公田笠間トンネル工事の施工状況について

議事要旨：

第7回検討会において、桂台トンネル工事及び公田笠間トンネル工事の主な取り組みが「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン（令和3年12月）」の内容を踏まえて策定されていることを確認し、トンネルの構築を安全に進めてきた。

今回の検討会では、桂台トンネル工事は上り線の掘削が概ね完了し、公田笠間トンネル工事は下り線の初期掘進が完了したことから、これまでの施工状況について確認を行った。

《 桂台トンネル 》

- ・令和4年2月の掘進再開以降、「安全性の向上」のための主な取り組み及び、「周辺地域の安心の確保」のための主な取り組みに基づいた施工がされていることを確認した。
- ・住宅が近接していることから、騒音・振動については、掘進速度の調整を継続するなど引き続き周辺住民への影響に配慮した対策の検討・実施が必要であることを確認した。
- ・以上を踏まえ、今後の掘進においても安全・安心に十分配慮した施工管理及び工事工程を検討することが必要であることを確認した。

《 公田笠間トンネル 》

- ・令和4年5月までの初期掘進において、「安全性の向上」のための主な取り組み及び、「周辺地域の安心の確保」のための主な取り組みに基づいた施工がされていることを確認した。
- ・今後、本掘進に着手し、河川及び重交通路線である環状四号線直下での施工、並びに、既設埋設管等と交差・併設施工となることから、引き続き安全かつ慎重な施工が必要であることを確認した。

以 上